

一 あげつゝ茶態くまの冒イ丁子の粉ヲ押マせ七付セん底ソコの皮かわ紙し思おもひ其  
上カミ又態くまのイヲ付ツテ子コヲ分わけしむと吉

一 豆腫マメの茶チャ枚ハシの屋ヤ母ハハ輕粉カラシ砒ヒ押マせテ付ツテ上ウエに紙しヲちうちう重おも也

一 花ハナくここたる茶チャ人の耳ミミれ何ナニうう紙し袋ふくろ解ときく二三度用もちひく

一 毛モウヲ切きれこききと馬うま少すくなく紙し何ナニうう尾ビササきき黄わうすすとと也

一 目メヲす利きし時ときの茶チャ雞けいのここささかの血ちヲああり付つけく也

一 風フウががんの灸しハハ首くびの根ね一ひとあある也

一 ぎぎぜん灸しハ股ももの外そとよりよりぐぐとと是こゝにすすとと也

### 将合しやうがふ候こうと事こと

一 目メハ介かい川せんハ方ほうと云い事ことももうたたとと細こき小堀こほり杯はい出でせせとと互たがひの路みちヲ  
そそとと寄よるる也也目メハ介かい裡し上うへに付つけ合あひく飛とけの寄よるるかか紙し立たつふ